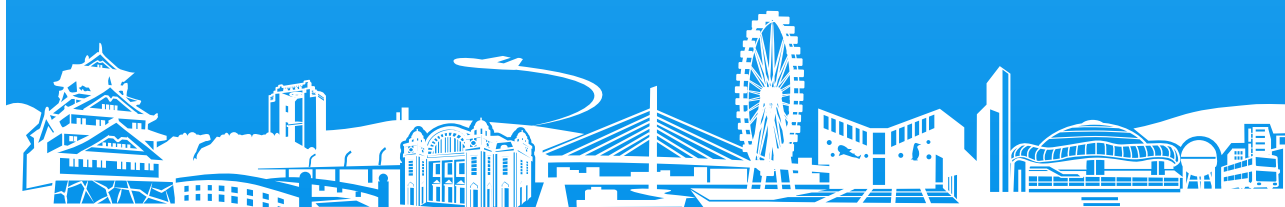


2

めざすべき都市像



2. めざすべき都市像

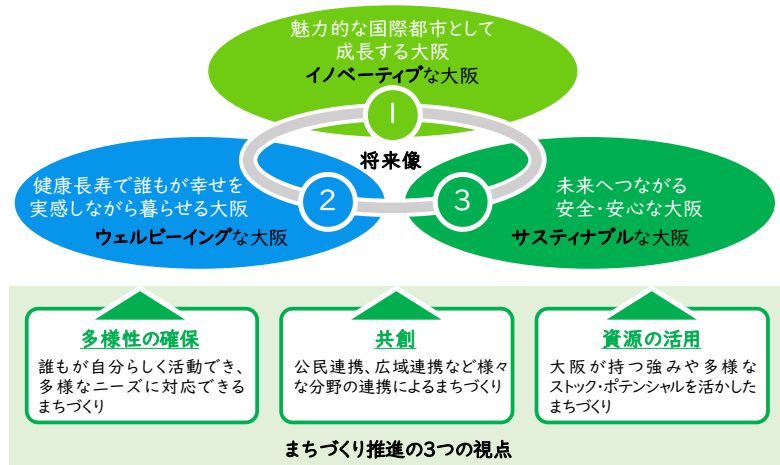
2.1 まちづくりの目標

ランドデザインでは、今後の大阪におけるまちづくりの基本目標と将来像を掲げ、その実現に向けて、「多様性の確保」、「共創」、「資源の活用」の3つの視点を重視し、まちづくりを推進することとしています。

【まちづくりの基本目標】

未来社会を支え、新たな価値を創造し続ける、人中心のまちづくり

【将来像とまちづくり推進の視点】



2.2 マルチハブ&ネットワーク型都市構造

ランドデザインでは、都心部やベイエリアにおける国際競争力を備えたエリア形成とともに、放射・環状の交通ネットワーク上を中心として、多様な都市機能を備えた特色ある拠点エリアや魅力ある生活圏を形成し、相互に連携する「マルチハブ&ネットワーク型都市構造」をめざすこととしています。

そのため、交通ネットワークの強化やネットワークを活かしたまちづくりによる都市軸の強化など、広域的観点から、めざすべき都市構造の形成に向けた取組を推進していくことが必要です。

【マルチハブ&ネットワーク型都市構造】

